

こんにちは 野々市市議会です



令和2年度一般会計補正予算に関わる

12月定例会 概要 議決結果一覧 …… 2 P

各委員会のQ & A …… 3 P

一般質問(8人登壇) …… 4 P

意見書の概要・11月臨時会概要・
3月定例会日程 …… 12 P

※公立松任石川中央病院に設置された新型PCR検査装置で、感染症検査中の病院職員の方
写真撮影：編集委員会メンバー（掲載に当たっては、病院及びご本人の了解を得ています）

令和2年度 一般会計補正予算

連合町内会へのタブレット端末購入や公立松任 石川中央病院で感染症の診療に当たる医療従事 者への特殊勤務手当等、新型コロナウイルス感染 症対策に関する費用などを追加

令和2年第7回 12月定例会を12月1日から18日までの18日間の日程で開会し、栗 貴章市長から提出された令和2年度一般会計補正予算をはじめとする議案11件のほか議会議案1件を全員一致もしくは賛成多数で可決しました。

人権擁護委員候補者推薦の人事案4件については、全員一致で適任としました。

主な議案のうち、令和2年度一般会計補正予算では、低所得のひとり親世帯に対する「ひとり親世帯臨時特別給付金」などの所要額が計上され、歳入歳出3億2,015万3千円を追加し、予算総額259億4,091万6千円とする補正予算を議決しました。

また、市営墓地公園用地に関する「財産の取得について」の議案も全員一致で可決されました。これにより、令和4年4月一部供用開始を目指し、令和3年4月から測量・工事が開始されます。

議決結果一覧

令和2年12月定例会			○＝賛成、×＝反対 ※議長（中村 義彦）は採決に加わりません。															
	議 案 名	議 決 日	議 決 結 果	梅野智恵子	朝倉雅三	小堀孝史	向田誠市	北村大助	馬場弘勝	安原透	西本政之	中村義彦	杉林敏	辻信行	早川彰一	土田友雄	大東和美	岩見博
議案第 78号	令和2年度野々市市一般会計補正予算（第6号）について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 79号	令和2年度野々市市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 80号	令和2年度野々市市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 81号	令和2年度野々市市介護保険特別会計補正予算（第2号）について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 82号	野々市市印鑑条例の一部を改正する条例について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第 83号	野々市市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 84号	野々市市手数料条例の一部を改正する条例について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第 85号	野々市市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 86号	野々市市後期高齢者医療に関する条例等の一部を改正する条例について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 87号	財産の取得について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 88号	令和2年度野々市市一般会計補正予算（第7号）について	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第2号	人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めることについて	12月1日	適 任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第3号	人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めることについて	12月1日	適 任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第4号	人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めることについて	12月1日	適 任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第5号	人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めることについて	12月1日	適 任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会議案第10号	防災・減災、国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書	12月18日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会議案第11号	唯一の戦争被爆国の日本政府として、核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書	12月18日	否 決	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	×	○

各委員会の主な質問と答弁

12月10・11・14・17日の4日間

予算決算・総務産業・教育福祉常任委員会

Q 保育園に対する新型コロナウイルス感染症防止対策などの補助金2、475万円の内容について伺う。

A 法人保育園、認定こども園にに対する補助金である。その内訳は新型コロナウイルスの感染防止、拡大防止のために使用する物品、例えばマスクや、消毒液、空気清浄機などを購入した場合、購入金額の全額を補助するものである。ただし、各施設ごとに100万円を補助の上限とする。

Q 喜多家住宅の土地、建物の取得金額と施設備品の購入金額について伺う。

A 建物は無償譲渡である。また、土地については1億5,030万9千円のうち半分が国庫補助金、残り半分は地方債と一般財源となり、総面積は2,432㎡である。施設備品の展示品等に関しては、新規購入はせず、金額が確定してい

るものについては市が買い上げを行い、そのほかの備品については無償譲渡である。



国指定重要文化財 喜多家住宅（内部）

Q ひとり親世帯臨時特別給付金の再給付は今年7月に行つたものと受給要件は同じか。

A 7月に行つた給付事業の対象者と同じだが、児童扶養手当の受給者及び、公的年金を受けていることにより児童扶養手当を受けていない方のうち、新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少した人について、基本給付のほか、追加

給付として1世帯5万円を給付した。今回の給付事業においては、その追加給付の支給はなく、基本給付の1世帯5万円と、第2子以降一人につき3万円のみの支給となっている。

Q 生活保護費、住居確保給付金の増額補正の要因について伺う。

A 生活保護費については、今年度に入り12世帯12人、生活保護受給者が増加したこと、保護基準の見直しにより食糧費が増額したことが主な要因である。住居確保給付金とは、一定の就労条件のもとに、家賃を補助する制度であるが、平成30年度については0件、平成31年度は4件の実績であったが、本年9月末現在で40件と受給者が激増している。新型コロナウイルス感染症対策として、この制度自体の要件が緩和されていることが、受給者の増加の要因と考えられる。年末に向けて相談も多々寄せられることが想定

Q 個人番号カード利用における個人情報保護について伺う。

A 本市では、個人情報保護条に関する管理規程を定め、個人情報の取扱いに管理しており、今後個人情報情報の取扱いに関しては、管理職を初めとした関係職員に対し研修を行うなど、安全対策の徹底を図っていく。また、国の動向を注視し、更に適切に個人情報保護するため、研究していく。

人事

人権擁護委員
岡田外志枝（堀内三丁目）
池田千可子（新庄三丁目）
新美 静香（扇が丘）
西川 久栄（野代二丁目）



岩見 博 議員

来年度の市税の大幅な減収が心配されるが、市民の負担増とならないよう求める

市税の大幅な減収が見込まれるが、新たな負担増とならないよう努めたい

市長 ●総務省の概算要求によると、令和3年度の地方の一般財源総額については令和2年度と同水準を確保するという方針が示されている。

副市長 ●市民生活に影響を及ぼす新たな負担増とならないよう予算編成に努めたい。

総務部長 ●新型コロナウイルス感染症の拡大と長期化で雇用悪化と中小企業の事業の改善が見通せず、来年度の市税の大幅な減収が心配される。国に対し、地方交付税等一般財源総額の確保を強く求めるとともに、国民健康保険税や介護保険料を始めとして、税や使用料や利用料などで市民の新たな負担増とならないよう求める。

Q 新型コロナウイルス感染症の拡大と長期化で雇用悪化と中小企業の事業の改善が見通せず、来年度の市税の大幅な減収が心配される。国に対し、地方交付税等一般財源総額の確保を強く求めるとともに、国民健康保険税や介護保険料を始めとして、税や使用料や利用料などで市民の新たな負担増とならないよう求める。

A 総務部長 ●新型コロナウイルス感染症の拡大で創設した市税の徴収猶予特例制度の猶予期間が満了する来年度には、猶予された市税の納付あるべきところですが、企業の厳しい経営状況継続することが想定され、1年で納付できる状況まで回復することは期待できない。来年度以降も大幅な市税の減収傾向は続くと考えている。

Q 市民体育館のトレーニングマシンは40年近く前のものでありにも古すぎる。中古でもよいので更新できないか。また、スポーツセンターにランニングマシンを補充できないか。今の状況は、スポー

市民体育館のトレーニングマシンの更新・補充を

総務部長 ●医療機関ではマイナンバーカードを預からないため、マイナンバーと診療情報が紐づくことはないといわれている。国において情報漏洩を防ぐための制度とシステムの構築がされているものと思っている。

Q 来々3月から医療機関の窓口でマイナンバーカードを健康保険証として使用できるための準備が進められている。カードを持ち歩くことは、紛失、盗難等々、個人情報漏洩、悪用にも向き合うことになる。マイナンバーの活用ということとは「情報漏えい」と背中あわせで、情報そのものの漏洩を防ぐことが不可能ではないか。

マイナンバーの活用は個人情報漏洩と背中合わせ



市民体育館トレーニングルーム

教育文化部長 ●年2回、業者による点検を行っており、故障したものについては修繕し、使用できなくなった機器については更新している。更新する際にはどのような機器を設置すべきか検討していきたい。

A 教育文化部長 ●年2回、業者による点検を行っており、故障したものについては修繕し、使用できなくなった機器については更新している。更新する際にはどのような機器を設置すべきか検討していきたい。



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、 <https://youtu.be/CVImjK9Ynnc>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



安原 透 議員

学校運営協議会(コミュニティスクール)設置へ向けての現状と今後の方針・計画を伺う

関係機関・関係団体と協議を進め体制を構築し、令和4年度当初からの開始に向け万全を期して準備を進めたい

Q 第二次総合計画に「学校を核とした地域づくり」を入れ込もうとしている。

A 教育長 ●町内会長やPTA役員、老人会や子ども会など各種団体の方々については既に学校にご協力をいただいている。実績や経験を生かして、その受皿となっていくことを考えている。

Q 地域学校協働活動の受け皿をどう考えているか。

A 教育長 ●令和4年度に全ての小中学校に学校運営協議会制度の導入をしたい。令和3年度は、関係機関や団体と今後の取組を円滑に進める体制を構築し令和4年度当初開始に向け万全を期したい。

Q 今後の方針・計画を伺う。

A 教育長 ●現在、学校関係者と協議を進めている。コミュニティスクール設置に向け、さらに協議を進める。県内の状況については金沢市、能美市、かほく市が設置済みで、他自治体についても令和4年度設置へ準備を進めている。

Q 現在の状況を伺う。

A 教育長 ●現在、学校関係者と協議を進めている。コミュニティスクール設置に向け、さらに協議を進める。県内の状況については金沢市、能美市、かほく市が設置済みで、他自治体についても令和4年度設置へ準備を進めている。

学校運営協議会設置と推進

Q カミーンにはぎわい拠点として祝日開館すべきでは。

A 教育長 ●学校づくりに携わることで地域も活性化するというその精神については第二次計画にも引き継いでいきたい。

Q 各課所管施設運用協力体制の現状と今後について伺う。

A 市長 ●今年度設置した北国街道まちづくり基本計画策定委員会において様々な企画について考えている。事務局には文化課、企画振興部、土木部の関係課もある中で、中々十分協議をし進めていく。

Q 喜多家住宅、旧藤村家の文化財保護のにぎわい効果は。

A 市長 ●歴史的な建物を文化財にすることは残された古民家が失われることを防ぐとともに、歴史的な町並みを維持し、価値を上げていく有効な方法と考える。県内外の多くの人たちが旧北国街道を訪れることに期待をしている。

Q 旧北国街道にぎわい交流ゾーンの今後のあり方について

A 教育長 ●学校づくりに携わることで地域も活性化するというその精神については第二次計画にも引き継いでいきたい。

Q 学校保健室の感染予防、寝具の衛生管理について伺う。

A 教育文化部長 ●入室時の基本的な感染症対策を徹底し清潔を保っている。寝具については毎日洗浄し清潔に保っている。

Q コロナ禍における衛生面の見直しや意識については。

A 教育文化部長 ●現在の感染状況に適した衛生面の上からも、現状維持になっている。

Q 本市独自の、保健室感染予防対策マニュアル整備は。

A 教育文化部長 ●基準を市内7小中学校で共通規定としている。感染防止に努める。

Q 学校保健室の感染予防、寝具の衛生管理について伺う。

A 教育文化部長 ●入室時の基本的な感染症対策を徹底し清潔を保っている。寝具については毎日洗浄し清潔に保っている。



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、 <https://youtu.be/WjSn7VxJVDw>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



西本 政之 議員

IT サポートスタッフを各校に 1 名配置せよ

月に4日から6日程度配置できるよう検討したい

Q GIGAスクール構想や新型コロナウイルス感染対策な

A 支援員が全小中学校を掛け持ちで訪問をしている。1校当たり月に2日から3日、終日授業のサポートを受けている。多くの学校から月に4日から6日程度サポートして欲しいと要望がでているので、今後、検討していきたい。

Q 新型コロナウイルス禍において、WEB会議システムの充実が庁舎内でも、庁舎外の公共施設のどこでも研修や会議に参加できるように、ネット環境や端末の整備をすべきと考えるがいかがか。

A 企画振興部長 ● WEB会議システムについては、現在、

Q 新型コロナウイルス禍において、WEB会議システムの充実が庁舎内でも、庁舎外の公共施設のどこでも研修や会議に参加できるように、ネット環境や端末の整備をすべきと考えるがいかがか。

A 企画振興部長 ● WEB会議システムについては、現在、



一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、 <https://youtu.be/AzMkK4Nr42M>



土田 友雄 議員

任期の半分が経過したが、任期後半の市政について問う

市民協働の取組をさらに加速化し各施策の充実発展を図りたい

Q 白山野々市広域事務組合の役割を市民に説明せよ。

A 総務部長 ● 一部事務組合である白山野々市広域事務組

Q 市と猟友会の連絡体制を含め、現在の鳥獣被害における野々市の対策と今後について問う。

A 市長 ● 市内において有害鳥獣が出没した場合、取るべき行動を時系列にまとめたタイムラインを策定しており、それに沿って対応をしている。引き続き、猟友会や石川県、警察、近隣自治体などと連携を密にして、市民の安全確保を最優先に被害の防止に努めてまいりたい。

Q 小学校を見学した際、体育館及びサブ体育館共に相部屋状態であった。このような状況について今後どう対応するか問う。

A 教育長 ● 体育の授業は、学習指導要領に示された学習内容で行っており、各学校で児童数に差異はあるものの、特に授業に支障があるとは考えていない。しかし今後の施設整備の在り方については、児童数の推移なども注視しながら、授業に支障のないように適切に対応してまいりたい。



一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、 <https://youtu.be/Slwhvh9HzxA>

Q 政治の在り方は(1)正直であること(2)偏らないこと(3)格好良いことではなく現実的であることこの3点が求められる。栗市長はこの3点を満たしていると評価するが、任期後半の市政について、目標を伺う。

A 市長 ● 本市ではこれまで、一貫して市民協働を施策の中心として進めてきたが、提案型協働事業など、市民の皆様が自主的に始められた様々な活動が大きな広がりを見せてきていることを実感している。このような活動を通して培われてきた市民の皆様のもちづくりに対する強い思いが、これからの本市のさらなる発展の礎になるものと考えているので、市民協働の取組をさらに加速化し、各施策の充実発展を図ってまいりたい。

Q 本市は市長と市議会議員の任期満了が同日でないにもかかわらず同時選挙を行っている。主義・主張が違う市長と市議会議員を同時に選挙するということは市民にとって分かりにくく、また市政の停滞や投票率の低下も懸念されるが市長の考えを伺う。

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



向田 誠市 議員

担い手が減少する中、本市の農業施策をどのように取り組むのか

都市近郊型の農業の特性を生かし「農産物の特産化」・「6次産業化」を重点的に充実を図っていききたい

- Q** 第三波の感染拡大の際、行政対応及び医療機関との連携対応は十二分か。
- A** 健康福祉部長 ● 広報やホームページで正しい情報に周知し、市民の相談に答え、白山のいち医師会、医療機関等と連携をとり適切に対応します。
- Q** 「喜多家住宅」を含む、観光客が多く来館する施設の感染症防止対策は十分か。
- A** 教育文化部長 ● 「公益財団法人 日本博物館協会」から示されている、感染防止のための基本的な考え方を遵守し、感染防止対策を行っている。
- Q** 接客業務に携わる職員を含む皆さんの、PCR検査費用の一部を補助し、クラスター防止対策に繋げ。
- A** 健康福祉部長 ● 医師が必要と判断した場合に実施する保健適応検査が追加され、比較的安価な検査体制が整い、検査費用の助成より、クラスター防止対策を行うことの方が重要と認識する。

- Q** 市独自の事業継続緊急支援金を中小企業への再度交付も必要では。
- A** 市長 ● 庁舎内に中小企業診断士など専門家を配置して、まずは、国の持続化給付金や政府系金融機関特別貸付、県の緊急特別融資など、資金繰り支援制度利用に繋げていきたいと考えている。
- Q** 年末年始帰省時、市民に対し「帰省自粛」をお願いするの可否か。
- A** 市長 ● 感染防止を十分意識して、年末年始帰省を含め「つつさない・うつらない」を念頭に予防対策を十分にとり、行動していただきたい。
- Q** 野々市市の農業施策全般の件
- A** 市長 ● 「野々市市農業施策について」市長の所見を伺う。
- A** 市長 ● 「野々市産の活気あるまち」を掲げ、農業の活性化として「魅力有る農産物の生産と地産地消の推進」「各種関係団体との連携による農業振興」を具体施策として取り組んでいます。
- Q** 担い手が減少するなか、本市の農業施策の取り組みは。

- A** 市長 ● 担い手の減少は、全国的な傾向として認識し、本市では、担い手不足解消について、現在、それぞれの地域で作成された、将来の農地利用方針となる「人・農地プラン」をもとに、どのような支援が必要かを農家や関係団体と検討していきたい。
- Q** 野球場の改修や建設など、今後の事をどう考えておられるか。
- A** 教育長 ● 諸問題につきましても、硬式野球には十分な球場ではないが、既存施設であることから、長寿命化を図りながら体育施設個別計画や体育施設整備計画の中で検討していきたい。
- Q** 野々市中央公園の拡張工事が必要と思うが、隣接する野球場との兼ね合いは。
- A** 教育長 ● 園内体育施設であることから、中央公園拡張基本計画を策定し、隣接する部分も中央公園全体のものと考え、検討を行っていききたい。



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、 <https://youtu.be/f1moB947DvA>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



大東 和美 議員

ウォーターステーションを設置してはどうか

野々市の水は、蛇口から直接飲んでもおいしいとの評判であります

- Q** SDGsの取り組みの一環として、本市でも、マイボトル携行でプラスチックごみとなるペットボトルの削減に一役買ってもらえるかどうか。そのための水道を活用したウォーターステーション設置を進めていくことを提案「のいち椿館」に設置してはどうか。
- A** 総務部長 ● ペットボトルによるプラスチックごみ削減のため、マイボトルの利用を推進することは、使い捨て容器の発生抑制につながり、SDGsの目標に掲げる地球温暖化の防止、海を守る取り組みの一環として有効なものである。市民の皆様には、マイボトルの利用促進のほか、廃棄物減量化につながる取り組みについて、広報など、機会を捉えて啓発してまいりたい。現在椿館のある野々市中央公園には水飲み場が3か所あり、ウォーターステーションのような使われ方をなされている方もいらっしゃる。
- Q** 私たちの知らない世界もたくさんあり、私達も含め何を

- A** 市長 ● 現在、全国的にも新型コロナウイルスの感染が再び拡大しており、県内においても予断を許さない状況であります。介護に従事されている方には、ご自身の社会生活上の感染リスクに加え、利用者の方々への接触が避けられない厳しい環境の下で、介護サービスを提供していただいております。心より感謝を申し上げる次第でございます。
- Q** 本市ではご寄付をいただいたマスクに市が備蓄しているマスクを加え、市内の介護サービス事業所や障害サービス事業所などに配布をさせていただきました。収入が減少した事業所には市独自の事業継続緊急支援金を支給したほか、現在は、申請を受けて固定資産税の減免などの支援を行っている所でもあります。また、医療や介護従事者とその家族に対する差別や偏見をなくすため、その防止に向け



- た啓発についても、いろいろな面で市民の皆様と呼びかけてまいりました。
- 一方、市民や企業が中心となって、医療や介護従事者の方々に感謝の気持ちを光で表現する、「のいち G E N K I イルミネーションプロジェクト」では、「にぎわいの里ののいちカミノー」が色とりどりのLEDライトで飾られ、サンクスコンサートが開催されました。
- このように行政だけでなく、市内各所で支援している姿も見受けられ、大変心強く思っています。
- このような中、私たちにできることは、まずは、一人ひとりの心がけにより、感染を拡大させないよう、新しい生活様式を習慣づけて、予防対策にしっかりと取り組むことや正しい知識と情報で冷静な行動をしていくことが大切であると考えます。

その他 質問項目

- ・地域コミュニティ拠点施設の整備
- ・賃貸集合住宅における共有スペースの活用
- ・介護する子どもへの的確な支援
- ・文化芸術振興基本条例の制定



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、 https://youtu.be/vyvdrb_Qo

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



早川 彰一 議員

今後増加が見込まれる高齢者の“フレイル”対策について

介護保険事業計画において早い段階でフレイルに気づくよう対策を進める

A 健康福祉部長 ● 体力測定の結果によって老人福祉センター・福祉のトレーニング教室を案内し、器具を使った筋力やバランス能力の向上を図り、自立した日常生活が維持できるよう支援に反映している。

Q 地域サロンやカフェで、参加者の生活や体調について聞き取りを行い、体力測定などを行っているが、その結果をどのように施策に反映しているのか。

市民の健康維持、増進に地域サロンやカフェの充実を

A 市長 ● 市民や地元の方々に愛される墓地公園を目指し、明るく親しみやすい施設となるよう検討する。

Q 市民に親しまれる墓地公園のコンセプトにふさわしい愛称を付けてはどうか。

A 市長 ● 中央公園の拡張基本計画策定状況について、つぎましては、議会の皆さんをはじめ、地元の方々にも適宜ご説明、報告をさせていただきたい。

Q 野々市市営墓地公園整備計画について

A 市長 ● 中央公園の拡張基本計画策定状況について、つぎましては、議会の皆さんをはじめ、地元の方々にも適宜ご説明、報告をさせていただきたい。

A 市長 ● 公園における健康器具は市内20カ所39基設置している。

Q 公園に簡単な健康器具を設置してはどうか。

A 市長 ● 健康の道は平成5年9月に整備しており自然やウォーキングやランニングなど多くの方々に親しまれている。起点となる保健センター前の案内板は当時のもので、看板が色あせ、内容も見づらくなっている。看板のリニューアルを今後検討したい。

Q 市内の「健康の道」の看板などに古さを感じる。来年の市制施行10周年を機にリニューアルしてはどうか。

A 健康福祉部長 ● 現在、地域サロンに理学療法士などのリハビリテーションの専門職も派遣して、参加者に対して運動機能向上のための講話や運動指導なども行っている。

Q 地域サロンの機能を高めるために、リハビリ指導を取り入れてはどうか。

A 健康福祉部長 ● 市は楽しく健康づくりに取り組めるよう健康の道と主な遊歩道のコースをホームページに掲載しているがスマートフォンからの利用も出来るよう考えたい。また県が配信している「いしかわスポーツマイレージ」のアプリにより、自身の健康管理に役立つ。市としても推奨していきたい。

Q スマートフォンの活用を健康の道などの情報もQRコードなどを用いたパンフレットなどで容易に検索でき、アプリがあれば、ウォーキングの励みにもなると考える。市のIT化推進の一環として取り組んでみてはどうか。

A 健康福祉部長 ● 市は楽しく健康づくりに取り組めるよう健康の道と主な遊歩道のコースをホームページに掲載しているがスマートフォンからの利用も出来るよう考えたい。また県が配信している「いしかわスポーツマイレージ」のアプリにより、自身の健康管理に役立つ。市としても推奨していきたい。



健康の道案内板

ており背伸ばしや腹筋、上体ひねりなど、それぞれの用途に応じて利用されている。今後については遊具の老朽化によりリニューアルする際には健康遊具への更新も検討する。



北村 大助 議員

野々市中央公園拡張基本計画策定は、いつ頃を見込んでいるのか。

令和4年度から拡張基本計画の策定に着手してまいりたい。

野々市市体育施設整備実施計画策定について

Q 周辺の拡張に関係する方々や地元の方々への説明をその点ぜひお願いしたい。

A 市長 ● 中央公園の拡張基本計画策定状況について、つぎましては、議会の皆さんをはじめ、地元の方々にも適宜ご説明、報告をさせていただきたい。

Q 野々市中央公園拡張基本計画の策定はいつ頃を見込んでいるのか。

A 市長 ● 拡張整備にあたり平面計画だけでなく、総事業費の概算や実施における年次計画なども策定する。

Q 野々市中央公園拡張基本計画の策定はいつ頃を見込んでいるのか。

中央公園拡張基本計画について

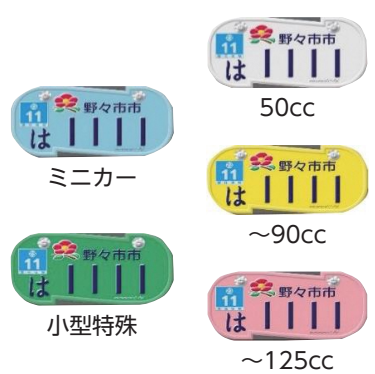
A 総務部長 ● 本市のご当地ナンバープレートは平成23年、新たに市としてスタートした本市を内外に広くPRする一環として職員提案により制作しました。「椿」を

Q 市民意識調査の中で本市の魅力発信・PR不足の課題が浮き彫りになった。ご当地ナンバープレートは地域の広告塔として発信する有効な手段の一つであり、本市の飛躍と発展を願う思いを込めて、2代目のデザインを考案し、未来志向の「のいちらしき」として改良を加えたらよいのではないかと。

Q 市民意識調査の中で本市の魅力発信・PR不足の課題が浮き彫りになった。ご当地ナンバープレートは地域の広告塔として発信する有効な手段の一つであり、本市の飛躍と発展を願う思いを込めて、2代目のデザインを考案し、未来志向の「のいちらしき」として改良を加えたらよいのではないかと。

A 教育長 ● 令和3年度早々に実施計画検討委員会を立ち上げ、年度末までに策定をしてまいりたい。検討委員会の委員構成は基本計画策定時の委員構成にこだわらず実施計画策定に向けた検討に適した委員構成で行う。

Q 実施計画策定にあたって内輪だけで作り上げるのではなく、市外、県外の体育施設に関する経験豊富な専門アドバイザーの第三者を加えるべきではないか。



現在のご当地ナンバープレート

A 総務部長 ● 斬新な、また違った魅力ある「椿」以外の角度からのデザインもあるかと思う。在庫が無くなる時期に併せて検討したい。

Q 在庫が余っている。結果から言いますと市民はそのデザインを気に入らなかったと私には聞こえる。市の職員がデザインを考えるのではなく、アウトプットして、10周年にふさわしいデザインを市民と一緒に考える、これは戦略だ。

A 総務部長 ● 斬新な、また違った魅力ある「椿」以外の角度からのデザインもあるかと思う。在庫が無くなる時期に併せて検討したい。



一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、 <https://youtu.be/ww6RdB7h32g>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、 <https://youtu.be/SSLpJy7YvwM>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。

採択された意見書

「防災・減災、国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書」

【要旨】

国は、重要インフラの緊急点検や過去の災害から得られた知見を踏まえ、国土強靱化を加速化・進化させていくことを目的に、「国土強靱化基本計画」を改定し、重点化すべきプログラム等を推進するための「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を策定した。

今後起こり得る大規模自然災害の被害を最小限に抑え、迅速な復旧復興へとつながるよう、「防災・減災、国土強靱化」について、十分な予算を安定的かつ継続的に確保する必要があるため、令和2年度末期限の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の更なる5か年間の継続と拡充などを国に求める。

11月臨時会概要

令和2年第6回11月臨時会を11月30日に会期1日間の日程で開会し、栗貴章市長から一般職の任期付き職員採用等に関する条例の一部を改正する条例をはじめとする議案4件が提出された。

条例の内容は、公務員の期末手当及び勤勉手当と民間事業所の特別給の支給割合の格差を是正するため、人事院勧告に基づき、期末手当について、0.05月分引き下げるものである。

引き下げの対象は、市議会議員、市長、副市長、教育長の特別職のほか、任期付職員、一般職員及び会計年度任用職員。

市議会議員及び特別職の期末手当に関する条例は全員一致をもって、任期付職員、一般職員及び会計年度任用職員の期末手当に関する条例の3件については、賛成多数で可決した。

3月定例会の予定

会期:3月2日(火)～24日(水) (23日間)



日	月	火	水	木	金	土
	1	2 午前10時～ 本会議 開会	3	4	5	6
7	8	9 午前10時～ 本会議 一般質問	10 午前10時～ 本会議 一般質問	11 午前9時30分～ 予算決算常任委員会	12	13
14	15 午前9時30分～ 予算決算常任委員会	16 午前9時30分～ 予算決算常任委員会	17 午前10時～ 総務産業常任委員会 午後2時～ 教育福祉常任委員会	18 午前10時～ 体育施設等に関する 調査特別委員会 午後2時～ 議会改革・活性化特 別委員会	19	20
21	22 午前10時～ 予算決算常任委員会	23	24 午後2時～ 本会議 閉会	25	26	27
28	29	30	31			